

「『生きる』教育」を本気で実践したい皆さまのための



第7回 「『生きる』教育」研修会



日時

2026/8/1(土) 10:00-17:30
8/2(日) 9:30-17:00

場所

京都大学 吉田南キャンパス
人間・環境学研究科棟
大講義室(地下1階)

対象

小・中・高等学校等の教員・養護教諭・管理職、
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、
保育関係者、教育委員会関係者、大学教員・学生、
社会福祉関係者(児童養護施設職員など)、医療関係者、
子ども支援に携わるNPO関係者、企業内教育担当者、
その他 子どもへの支援に携わる方(100名程度)

参加費

無料



*懇親会参加費：6,000円

「『生きる』教育」とは、子どもたちが直面する「人生の困難」を解決するために必要な知識を身に付けさせるとともに、友だちとの真剣な話し合いを通じて、自分と相手を大切にする価値観を形づくっていくプログラムです。子どもたちにとって一番身近であり、心の傷に直結しやすいテーマをも授業の舞台にのせ、社会問題として捉えなおすとともに、授業の力で子どもたち相互にエンパワメントを生み出し、個のレジリエンスへつなげることをめざしています(参考：西澤哲・西岡加名恵監修『「『生きる』教育」——自己肯定感を育み、自分と相手を大切にする方法を学ぶ』日本標準、2022年)。

本研修会では、「『生きる』教育」を実践したい皆さまのために、ワークショップを通して指導方法をお伝えするとともに、講師の方々にご講演いただきます。

【1日目プログラム】

8/1
(土)

- 9:30~10:00 受付
- 10:00~10:20 オリエンテーション
- 10:30~12:30 ワークショップ①：家庭について考えよう（小6）
別所美佐子先生（大阪市立田島南小学校・主務教諭）
田中梓先生（大阪市立夕陽丘中学校・指導養護教諭）
小野太恵子先生（大阪市立田島南小学校／田島中学校・教頭）
- 12:30~13:45 昼休み
- 13:45~17:00 講演①：ACE・PCE研究から考える子ども・大人の生きづらさと学校の可能性
三谷はるよ先生（大阪大学大学院人間科学研究科・准教授）
- 17:00~17:30 連絡事項
- 18:00~20:00 懇親会

【2日目プログラム】

8/2
(日)

- 9:00~9:30 受付
- 9:30~12:15 講演②：トラウマインフォームドケアで変わる、子どもの見方・関わり方
亀岡智美先生（兵庫県こころのケアセンター・副センター長）
- 12:15~13:30 昼休み
- 13:30~15:30 ワークショップ②：社会の中の「親」と「子」（中3）
田中梓先生（大阪市立夕陽丘中学校・指導養護教諭）
紙原大輔先生（大阪市立田島中学校・首席）
別所美佐子先生（大阪市立田島南小学校・主務教諭）
小野太恵子先生（大阪市立田島南小学校／田島中学校・教頭）
- 15:45~16:45 パネルディスカッション：「『生きる』教育」と学校づくり
小野太恵子先生（大阪市立田島南小学校／田島中学校・教頭）
山本尚毅氏（株式会社日本総合研究所・インキュベーションプロデューサー）
- 16:45~17:00 クロージング

コーディネーター・司会：西岡加名恵（京都大学大学院教育学研究科・教授）

吉田南構内マップ

アクセス



お申込

下記のQRコードよりお申込みください。



お申込み締切

7月17日(金)

但し、定員に達し次第、
締め切ります。

<https://forms.gle/ndbC88MZ2YEiDAuy6>

京都大学大学院教育学研究科
教育実践コラボレーション・センター
「『生きる』教育」プロジェクト事務局
e-forum.ikiru@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp